

「令和5年度台湾ビジネス視察研修」事業を実施

当機構では、県内企業の関心の高い国・地域に視察研修団を派遣し、現地の市場や制度を体感するとともに、新たなビジネス展開の可能性や課題等を調査し、今後の海外ビジネス展開に役立てることを目的とした海外視察派遣事業を実施しております。

今年度は、台湾を訪問し、半導体関連企業、研究施設、商業施設、スタートアップ施設等の視察を行いました。台湾におけるビジネス環境を体感し、さらに進出日系企業等との交流を通じて人脈を構築し「生の声」を聴取することができました。

■ 日 程 令和5年11月14日(火)～16日(木)

■ 参加者数 14社・団体、18人

■ 訪問都市 台北市、新北市、新竹市

■ 視察先

(1) 台北市内

・大潤発(RTマート)

(2) 新北市近郊

・興創知能股份有限公司(Thinktron Ltd.)

・中國砂輪企業股份有限公司(KINIK)

・林口新創園(スタートアップテラス)

(3) 新竹市近郊

・樂華科技股份有限公司(Rorze Technology, Inc.)

・工業技術研究院

■ 概 要

・新北市消防局内で、興創知能股份有限公司が開発したスマート防災システムを見学しました。オープンデータとモニタリングデータを活用し、災害情報のリアルタイムでの可視化やAIによる意思決定支援等、先進的な仕組みを学ぶことができました。

・2017年に開催された夏季ユニバーシアード大会の選手村の跡地を活用した林口新創園(スタートアップテラス)は、独立オフィス、コワーキングスペース、スマート会議室、入居者用の住居、フィットネスクラブ、撮影スタジオ等が完備されており、起業家への様々な支援を視察することができました。

〈参加者の声〉

- ・一企業では視察できない企業、研究機関を視察させていただき多くの知見を得ることができた。現地の方、駐在員、日系進出企業の方々にも多くの事を学び人脈を広められ満足した視察だった。
- ・台湾の半導体産業の現状、日本との今後の関係性などの留意点など多くを学び、感じる事ができた。総じて、現地の方の大変なもてなしを頂き感謝している。
- ・視察自体も大変満足できましたが、同行した異業種の方々とも親しくなり、今後ビジネス展開できたら素晴らしいと感じている。

等の感想がありました。



(スマート防災システムの説明)



(選手村跡地を活用したスタートアップ施設)

令和5年度台湾ビジネス視察研修 日程表

月日	都市	時間	移動手段	スケジュール
11月14日 (火)	広島空港 発	9:30	CI113	チャイナエアラインで台北へ
	桃園空港 着	11:25		
	桃園	昼	専用車	空港近隣レストランで昼食「城市商旅ホテル」
	新北市	14:30		【視察】興創知能股份有限公司
	台北市	18:30		宿泊ホテル内で夕食交流会 凱撒大飯店 泊
11月15日 (水)	新竹市	9:00	専用車	ホテル出発 新竹へ移動
		10:30		【視察】中國砂輪企業股份有限公司
		昼		道中、昼食「風城之月」
	新竹縣寶山郷	13:30		【視察】樂華科技股份有限公司
	新竹縣竹東	15:30		【視察】工業技術研究院
台北市	18:30		夕食「欣葉台菜創始店」 凱撒大飯店 泊	
11月16日 (木)	台北市	9:30	専用車	Aグループ 【視察】大潤発（RT マート）内湖店
		9:30		Bグループ 【訪問】三三企業交流会との意見交換
		11:00		昼食「金品茶楼」
	新北市林口区	13:00		【視察】林口新創園（スタートアップテラス）
	桃園空港 発	17:20	CI112	チャイナエアラインで広島へ
	広島空港 着	20:35		



【中國砂輪企業股份有限公司にて】